

配付（敬称略）：勝本創生推進委員会委員長、安枝委員会アドバイザー

まちづくり推進課（炭崎、中澤、三宅、景山）、まちづくりアドバイザー（深川、田尾、山本）

環境部会委員（岩倉、久世、高木、高橋、外村、平井、福富、藤原、森田、山内、長澤（コミュニティ部会））

（写し）香水安心・安全子ども育成部会長、村下生活機能向上部会長

環境部会 藤原篤

第48回 環境部会 議事録（案）

日時：2月19日（日）10時～12時00分

場所：竹の里会館 しゃくやく

出席：岩倉、久世、外村、福富、藤原、森田 計6名

1. 「洛西ニュータウンの樹木みてあるき」準備

1) 基本的方針

今回は、これから作っていく「緑のガイドライン」の検討事項をみつけて確認しようというのが目的。したがって街歩きのと看も批判ばかりでなく問題提起というやり方でしないと、参加者が戸惑う。落ち葉問題や高層住宅周辺道路の剪定の必要性などを提言するなどすべき。

2) コースとペース配分

A、Bコースのペース配分を確認し、Aコースでは洛西病院裏、洛西高校西の桜を加え、Bコースは大蛇が池南を通るコースに一部修正した。

3) コーヒー準備と備品搬送

支所からの備品の搬送、湯沸し、会場テーブル設定担当：高木、森田

4) とりまとめのしかた（みてあるき終了後 竹の里会館にて）

- ・はじめに岩倉さんから、京都市の「みどりの基本計画」、彦根市の「樹木伐採ワーキングチーム」の活動について説明
- ・みてあるき写真上映
- ・今回のみてあるきで気づいた点を、赤（レッドカード）、黄色（イエローカード）、緑（良い例）について記入し樹木管理マップに貼りつけていく。（作成したマップは3月20日のフォーラムで利用）
- ・フォーラムのテーマ別交流会で部会や住民の皆様からの意見を聞いたうえで、今後のスケジュールと体制を検討する。

5) 用意する備品

- ・コーヒー+カップ（高木、森田）
- ・花とみどりマップ（50部）
- ・大きな付箋（75×75）：赤、青、黄色、緑（各360枚）
- ・受付用紙、ペン、（50人分）
- ・セロテープ、マグネット（10個）
- ・腰付メガホン

- ・カメラ（岩倉、長澤）
- ・パソコン、プロジェクター、コード：藤原が22日（水）5時に支所に行き借りる
- ・上映写真PPT（予備調査でとったもの）：藤原
- ・樹木管理マップ（A0サイズ）：藤原
- ・コース図、新聞記事（2/7）、京都市の「みどりの基本計画」、彦根市の「樹木伐採ワーキングチーム」の活動資料（資料印刷：岩倉が22日（水）5時までにコピー）

6) 出席予定

環境部会を中心に、自治連会長や一般市民

緑政課：岩村 街路樹担当係長、（北部緑事務所にも声かけする。）

支所：炭崎課長（前半のみ）、中澤係長

2. まちづくり交流フォーラム

- ・事前打ち合わせ＝3月環境部会を3月11日（10時から竹の里会館）に変更。当日は、ファシリテータにも来てもらう。
- ・広報は、24日19時打ち合わせ（支所）
- ・ギャラリー展示：なんきんはぜの会、樹木みてあるきマップ、洛西ええとこ写真、緑のパネル、ゴミゼロ不法投棄の実態（展示スペースはどれくらいか、なんきんはぜの会より質問あり）
- ・魅力発見・発信プロジェクトからは「洛西今昔物語」や、「通りの愛称づくり」の展示してほしい。
- ・各団体住所問い合わせ：わかる範囲について、確認した。
- ・当日は、ファシリテーターに記録をまとめてもらうことになっている。
- ・テーマ別交流会では、環境部会から、「緑のガイドラインづくり」、「ゴミゼロまちづくり」など基調報告をして話をスタートしてもらう。自治連会長には積極的にテーブルについてももらう。

3. 事業部会

- ・らくさい桜祭り4/7.8では、フォーラムギャラリーのうち「緑のガイドラインづくり」、「ゴミゼロのまちづくり」、「花と緑の写真」など環境部会活動のパネルを展示希望。

4. その他

- ・創生推進委員会を運営するための市助成費の継続について：創生推進委員会としての今までの活動成果資料提出と併せて、未だ「まちづくり」展開の道半ばであり、引き続き25年度から3年間ぐらいの助成費の継続を正面から要望書として出すべきだ。
- ・NTでは高齢化が急ピッチで進むにも拘わらず、介護施設が無く周辺の施設を利用せざるを得ない。事業者が進出する土地も無い状況なら、市営・府営住宅などの改修時に併設するなど今後の福祉対策を生活機能部会やコミュニティ部会と連携を取りながら進めていきたい。（高齢者支援対策）

※3月環境部会は、上記のように3月11日（10時から竹の里会館）に変更になりました。

以上